

令和8年10月14日

有限会社藤伸建設の「SDGs宣言」策定支援について

トモニホールディングスグループの香川銀行（頭取 有木 浩）が実施する「かがわSDGsサポート」を通じて、有限会社藤伸建設（代表取締役 藤澤 伸次）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 企業概要

会社名	有限会社藤伸建設
所在地	岡山県倉敷市児島下の町10丁目1—4 1—4
電話番号	086—472—1138
代表者	藤澤 伸次
業種	土木工事業

2. 重点項目



※SDGs宣言の内容は別紙をご参照ください。

3. その他

「かがわSDGsサポート」の詳細については、下記リンクをご参照ください。

(https://www.kagawabank.co.jp/hojin/support_sdgs.html)

以上



有限会社藤伸建設 S D G s 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(S D G s)」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2026年10月5日

有限会社藤伸建設

代表取締役 藤澤 伸次

S D G s の達成に向けた取り組み

◆ 働きやすい職場環境の提供

従業員の安全を第一に考え、地元ナンバーワンの働きやすい労働環境の提供を目指してまいります。

【主な取り組み】

- ・労災防止と社員教育の徹底
- ・資格取得と育成のサポート
- ・従業員との定期的な面談の実施
- ・健康診断の積極的な受診



◆ 工事を通じた環境への配慮

建設業を通じて環境負荷の低減に努め、責任ある環境対策を行い地域及び環境に配慮した施工を進めてまいります。

【主な取り組み】

- ・建設廃材の分別の徹底
- ・省エネ設備の積極的な活用
- ・低騒音、低振動の機材の導入
- ・環境負荷の少ない社用車の導入



◆ 地元地域への貢献

地元、倉敷の発展を常に考え、建設業を通じて安全で暮らしやすい地域社会づくりに貢献してまいります。

【主な取り組み】

- ・地元雇用の創出
- ・地元行事への参加、協賛や寄付活動への参加
- ・工事現場周辺の安全対策



◆ コンプライアンス体制の確立

法令等遵守を経営の基本とし、建設業に求められる社会的責任を果たせる企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

- ・公正な受発注
- ・定期的な社内勉強会の実施
- ・労働安全衛生の確保
- ・適正な施工管理



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

